

# 週間漁海況情報—第36号

平成23年9月5日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

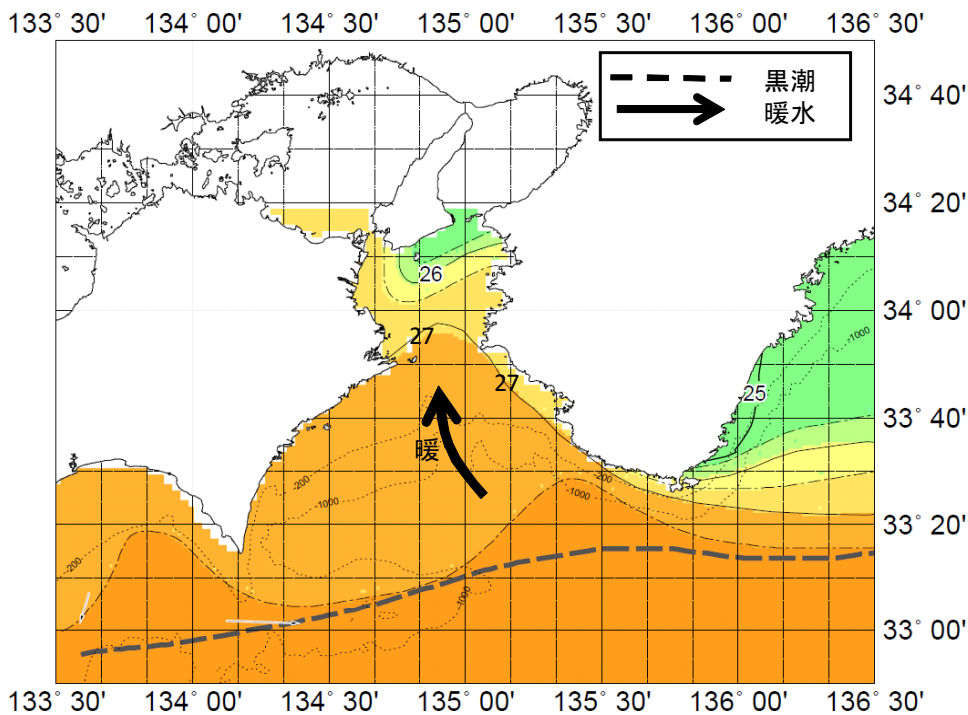
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.9.5）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。

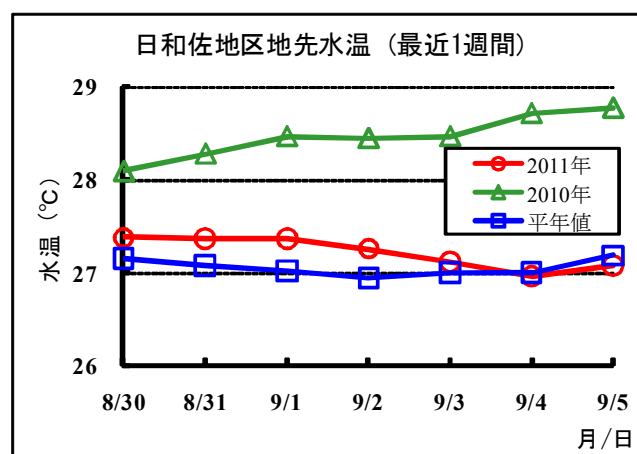
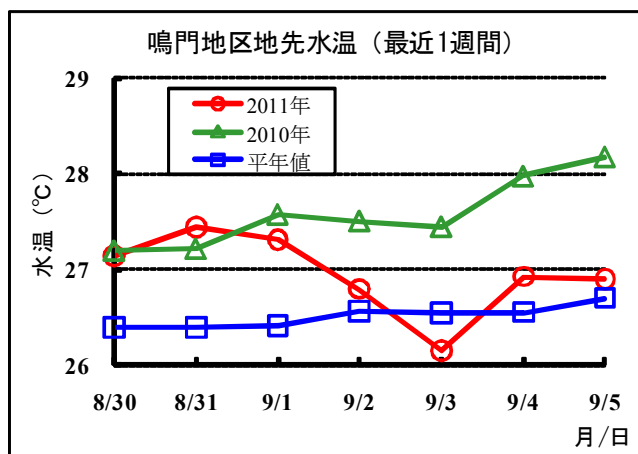
黒潮本流の表面水温は、27℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26℃台、紀伊水道で25～27℃台、海部沿岸で26～27℃台である。



紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から緩やかな暖水流入があり、その先端が紀伊水道内に達している。海部沿岸では、広く黒潮系水に覆われている。

また、和歌山県寄りの紀伊水道では、友ヶ島水道を通じて大阪湾の内海系水が侵入しており、比較的低温な25℃台の水域がみられる。

**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「平年並み」～「やや高め」の26.2～27.4℃、日和佐地区で「平年並み」の27.0～27.4℃、牟岐地区は「平年並み」～「やや高め」の27.0～28.5℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 漁況の経過

台風12号の波浪により、出漁回数が少なかった。

釣り：海部沿岸で特大・大主体にタチウオが0.1トン（1日1隻当たり10kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが15.5トン（同250kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 8月29日～9月4日

県下6漁協から聞き取り

| 漁業種類 | 漁獲海域 | 魚種   | 延べ出漁隻数 | 漁獲量(kg) | 1日1隻当たり漁獲量(kg) | 銘柄・その他 |
|------|------|------|--------|---------|----------------|--------|
| 釣り   | 海部沿岸 | タチウオ | 11     | 110     | 10             | 特大・大主体 |
| パッチ網 | 紀伊水道 | シラス  | 62     | 15,500  | 250            |        |

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」～「やや高め」の26℃台、日和佐地先は「平年並み」の27℃台で推移する見込み。

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年8月30日～9月5日の海部沿岸では、小型定置網で小主体にカマス類が0.6トン、キビナゴが1.1トン、小主体にマアジが0.2トン、マルソウダが3.3トン、釣りでイサキが0.5トン水揚げされていた。紀伊水道では、釣りでサワラが0.5トン、タチウオが0.5トン、パッチ網でシラスが13.6トン水揚げされていた。